

改訂新版

石の綿

—終わらないアスベスト禍

松田毅・竹宮恵子 監修

かつては安価で体にも害はない物質として、広く使用されていたアスベスト。しかし、それは長い時をかけて体を蝕む恐ろしい物質だった……。

アスベスト被害の実態、国や企業と闘った人々の姿を描いた『石の綿 マンガで読むアスベスト問題』（かもがわ出版）に、書き下ろしを加えた改訂版。さらに医療や補償、訴訟、リスクコミュニケーション、市民運動など、アスベストを巡る現状を解説したコラムも新たに収録しました。

過去を知り、これからに備えるための一冊です。

第1部 終わらないアスベスト禍

- 「洗濯曝露」
- 「クボタ・ショック」
- 「泉南—国賠訴訟の原点」
- 「震災とアスベスト」
- 「エタニット—史上最大の
アスベスト訴訟」

第2部 現状を点描する

—問題解決のために



B6判 234 ページ

定価 990 円 (税込)

ISBN 978-4-909364-03-6

発行：神戸大学出版会